

佐賀の今をもっと知ろう！

# 青木の佐賀をゆく!!

この人に聞いてみた

国防の最前線

水陸機動団長兼相浦駐屯地司令  
武者利勝 陸将補



国内唯一の組織、水陸機動団(相浦駐屯地 長崎県佐世保市)と国内唯一の配備、陸上自衛隊輸送機オスプレイ(佐賀駐屯地)が連携することで、我が国の南西諸島の防衛に大きく貢献し、特に横暴を増す中国への抑止力となることが期待されます。具体例として、オスプレイの活用により水機団を迅速に島嶼部へ輸送することができるようになりました。相浦駐屯地、佐賀駐屯地は今後、長きに亘って国防の最前線を担う防衛拠点です。この度、佐賀駐屯地が開設されたことを踏まえ、水陸機動団長の武者陸将補にお話を伺いました。



**青木** 本日は、貴重なお時間をいただきありがとうございます。佐賀県では昨年、佐賀駐屯地が開設され、オスプレイ17機の運用も始まり、日夜厳しい訓練が行われています。まず、我が国において、特に九州圏域の安全保障環境の現況について認識をお聞かせください。

**武者** 中国が急速に軍事力を増大させており、その活動も活発化しています。令和七年八月には、男女群島上空域に中国軍機が侵入する事例も発生しました。したがって、各防衛機関が連携することで隙を見せない防衛体制の維持が重要になります。

**青木** 平時の備えこそ重要であるということですね。次に、水陸機動団の役割とはなんでしょうか。

**武者** 水陸機動団は八年前に

相浦駐屯地に整備されました。主に、島嶼部等の水陸作戦を遂行するための組織です。その際、佐賀駐屯地に配備されたオスプレイと一体となった防衛体制の強化を図るとともに、佐賀をはじめ大村や大分の各自衛隊駐屯地とも連携をしていくこととなります。

**青木** 輸送機オスプレイの本領が発揮されるということですね。次に、この度の佐賀駐屯地開設をどう受け止めていらっしゃいますでしょうか。

**武者** 木更津からの輸送機オスプレイの移転により、非常に連携が取りやすくなりました。佐賀駐屯地との近接性を活かして一体運用に向けたスキルアップや練度向上につながるかと期待しているところです。

**青木** 佐賀にこそ駐屯地が開設される必要があったと私も

思っています。最後に、万が一の有事の際、佐賀駐屯地との具体的な展開や連携についてお聞かせください。

**武者** まず何より、有事を引き起こさないために、平時の共同訓練等で連携を強化しつつ、チームとして機能し、平時から備えていくことで他国が進出しようと模索する際に、強力な抑止力となることこそが何よりも重要であると認識しています。

**青木** 団長のご決意をはじめ、水機団のことを拝聴できて心強く思いました。また、佐賀駐屯地の必要性も再確認することができました。緊張感がある中での厳しい訓練が続いているとお察しします。国防の最前線を担われていることに感謝し、隊員の方々のご安全を願っています。この度は本当にありがとうございました。

編集後記

武者司令は佐賀駐屯地の青山司令とは防衛大学時代からの間柄であり、佐賀駐屯地との連携によって、大変頼もしい存在であると思えました。佐賀駐屯地と相浦駐屯地が今後も連携し、国防の任務に当たられることを期待しています。

## 青木かずのり

県議会議員/2期/自由民主党  
佐賀空港・有明海問題対策等  
特別委員会副委員長

